

## 美容室シュール **ちょこっと地元話 ZIMOTO-BANASHI** その5 さいたまの誇る銘菓は？「**ねぎみそ煎餅**」を超える“とろ”

美容室シュールから車で約9分、歩けば30分、最寄り駅の吉野原駅からは徒歩14分にある片岡食品大宮工場。敷地には売店もあり、『ちょこたび埼玉 Vol.27』（埼玉県物産観光協会発行）で「人気のお菓子TOP3」の3位に選ばれた「ねぎみそ煎餅」（直径8センチくらい）が買える。セール時には各種ある煎餅が安くなるのも魅力の売店なのだ。

ちなみに、TOP3の1位は浦和発祥の「彩果の宝石」、2位は熊谷の「五家宝」だ。しかし、反論がある。「十万石まんじゅう」が番外ないのはおかしいくないか、と。この行田が生んだ饅頭は〈風が語りかけます、うまい、うますぎる〉のフレーズで一世を風靡した（埼玉県内で）。

### ねぎみそ煎餅

太くて甘い深谷産の生ねぎに、特製のみそだれを絡めてからっと焼き上げた煎餅です。

5枚入り 399円  
片岡食品／さいたま市

ねぎとみその  
相性バツゲン



東京都民にねぎみそ煎餅をお土産にすると、おおむね〈まあ、美味しいんじゃない〉的反応。だが、あまり知られていない？「ねぎとろ煎餅」（直径6センチ位の大きさ）はみんなが〈うまい〉と言う。たしかに、全国区で名前が知られるお菓子はなにかもしいない。ディスられることで有名になった埼玉県。ディスられることを伝統芸にしたという評価もある。今年2月22日公開される『翔んで埼玉』実写映画版に期待したい。



△漫画の表紙（左上は「翔んで埼玉」が収録された1986年白泉社発行の単行本、右上は2015年宝島社発行の復刻版、ともにA5判）



◀実写映画版のポスター（東映）

煎餅写真は『ちょこたび埼玉』からの部分転載。  
煎餅の大きさはいずれも片岡食品ホームページより。

January, 2019 by Miyako